

# The Heart Times

医療法人社団慈弘会  
内科・循環器 ハートサウンズ  
**もり♡クリニック**

〒080-0028  
帯広市西18条南3丁目1-21  
TEL 0155-58-5077  
http://www.jikoukai.org/



当時の農村風景



十二人兄弟姉妹の真ん中に生まれた小形さんは、大樹新生中学卒業後、農家に嫁いだ姉の家で奉公に行きます。朝から晩まで身体を動かして馬の世話など朝から晩まで身体を自由に動かすお金も時間もありませんでした。胸の奥に封印したお金の時間もありませんでした。

十勝四品と呼ばれる小麦・いも・ピー豆類を中心とした大地の恵みを作り出す小形さん。農家の娘に育ち、農家に嫁ぎ、現在の話に耳を傾けてみました。

十勝のフードバレーを支える立役者

十勝のフードバレーを支える立役者

## シリーズ 第8弾

# 逢いたい人

小形スミ子さん



十勝のフードバレーを支える立役者

合ひたすらの大地と向き合っている。日本の食を支えている。だと感じた午後

外にやりたい仕事など農家以外に考えたことはないと言

働くこと。いづか肥やしになるはずだから、それが一番サ

確かな目利きが決め手です。細かな手作業と磨き上げのよう愛情をこめてピカピカに

仕事を共にして暮らす。次女とも畑とを、何より嬉しく生かすこと

症後、大樹森クリニックで人工透析を受け返す。小形さん自身も入院

長女と次女は中学卒業後、本州へ赴き、高橋通学した。卒業後は大樹に

親や一緒に畑仕事をと夢みますが、将来は欠かせません。当時の農作業は人の力が

二十歳で結婚。姑・小姑、祖母と大家族の中で新たな生活を築き、大



**高熱や急な下痢・嘔吐はインフルエンザやノロウイルスなどの感染症かもしれません！**

**感染拡大予防のため、職員の指示に従ってください。**

- ① 感染症の疑いがある場合、受付で**自己申告**してください。(家族・学校・職場内に感染症の方がいるなど)
- ② **付添いの方**が受付してください。
- ③ 患者様は**車または自宅にて待機**していただきます
- ④ 咳をしているときは**マスク着用**をお願いします。



## あともがき

十一月十六日、光寿会主催の「くもん学習療法家族交流会」に参加してきました。テーマは「夢」でした。認知症はこれまでにできていたことができなくなっていく脳の病気です。発症当初は、孤独感・喪失感・焦燥感で当人が一番困惑しています。

認知症ケア研究会が出版している「いつだって心は生きている」という本には「認知症は不便なことだけど、決して不幸なことではありません」と、できないことを嘆くのではなく、今できることを探っていく宝探しのようなものだとあります。

今年一年を振り返り、来年の自分の成長につなげたいなと思えました。

ダイナマイト・ミカ